

地域医療支援病院業務報告書

令和 7 年 10 月 2 日

(申請者)
横浜市長

申請者 住 所 神奈川県横浜市戸塚区
原宿3丁目60番2号

氏 名 独立行政法人国立病院機構
横浜医療センター
院長 宇治原 誠

〔 法人の場合は、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

電 話 045-851-2621

標記の件について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
氏 名	独立行政法人国立病院機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 病院名

フリガナ	ドクリツギョウセイホウジンコクリツビョウインキコウヨコハマイリョウセンター
病院名	独立行政法人国立病院機構横浜医療センター

3 所在地

〒245-8575 横浜市 戸塚区原宿3丁目60番2号 電話： 045-851-2621
--

4 病床数(使用許可病床数)

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
20床	0床	0床	0床	470床	490床

5 施設の構造設備

施設名	施設概要
集中治療室	病床数 <u>10</u> 床 (主な設備) 救急蘇生装置、除細動器、ペースメーカー、心電計、 呼吸循環器監視装置、人工呼吸装置、ポータブルエックス線装置
化学検査室	(主な設備) 感染症迅速検査用簡易ドラフト
細菌検査室	(主な設備) 感染対策前室・感染対策安全キャビネット2台、 感染対策陰圧室・感染対策用電気錠ドア
病理検査室	(主な設備) 感染対策室換気装置、感染対策キャビネット、 開放式プッシュプル型換気装置
病理解剖室	(主な設備) バイオハザード対策解剖台・照明付き給気ユニット
研究室	(主な設備) microphot-fxa(NOKON),sterilizer(TAITEC),Co2 incubator,Medicool
講義室	収容定員 <u>240</u> 人 室 数 <u>6</u> 室
図書室	室 数 <u>1</u> 室 蔵 書 数 <u>19,025</u> 冊程度 雑 誌 <u>350</u> 誌
救急用又は患者搬送用自動車	保有台数 <u>2</u> 台 (内訳: 救急車1台、ドクターカー1台) (主な設備) 救急車:患者監視モニター、吸引器、半自動式除細動器、酸素供給装置、人工呼吸器(必要時積載)、輸液ポンプ(1台)、シリンジポンプ(1台)、バックボード、可搬型衛星電話、TVモニター(2台)
医薬品情報管理室	【専用室の場合】 床面積 <u>27.67</u> m ² 【共用室の場合】 _____ 室と共有

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介率80%を上回っている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介率が65%を超え、かつ、逆紹介率が40%を超えること	
	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介率が50%を超え、かつ、逆紹介率が70%を超えること	
紹介率 ※患者数は延べ人数	①/② - (③+④+⑤)	91.0%
	①紹介患者数	14,576人
	②初診患者数	21,001人
	③地域公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	3,859人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,123人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0人
逆紹介率 ※患者数は延べ人数	⑦/② - (③+④+⑤)	102.9%
	⑦逆紹介患者数	16,489人

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

職種	人数	職種	人数	職種	人数
医師	83人	歯科医師	0人	看護師	104人
薬剤師	0人	臨床検査技師	28人	臨床工学技士	0人
診療放射線技師	28人	保健師	0人	看護補助者	2人

(注)非常勤医師等、常勤換算で記載すること。

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10床
専用病床	20床

(注)一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
東3病棟 (救命救急センター)	1,154.2㎡	救急蘇生装置、除細動器、心電計、ペースメーカー、人工呼吸装置、呼吸循環監視装置、ポータブルエック線装置	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
救急外来	267.2㎡	救急蘇生装置、除細動器、心電計、ペースメーカー、人工呼吸装置、呼吸循環監視装置、ポータブルエック線装置	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
			可 <input type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>

4 備考

第三次救急指定病院 救命救急センター

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。すでに、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績【(1)又は(2)のどちらかを選択し記入すること】

(1) 救急患者数

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	5,872人
	(3,942人)
上記以外の救急患者の数	6,263人
	(2,785人)
合計	12,135人
	(6,727人)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 救急医療圏(2次医療圏)人口における救急搬送者数割合

A : 救急用又は患者輸送用自動車により搬送した救急患者の数	
B : 救急医療圏(2次医療圏)人口 [※]	3,771,005人
C : $A/B \times 1,000 > 2$	0.0

※2024年4月1日時点の人口

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関の延べ数	1,461施設
そのうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	1,461施設
医療機器共同利用件数	1,448件
共同利用病床数	5床
共同利用に係る病床の病床利用率	0%

2 共同利用の施設・設備等

医療機器							
コンピューター断層撮影装置(CT)	<input checked="" type="checkbox"/>	磁気共鳴コンピューター断層撮影装置(MRI)	<input checked="" type="checkbox"/>				
陽電子診断装置(PET-CT)	<input type="checkbox"/>	直接撮影用エックス線装置	<input type="checkbox"/>				
核医学診断装置(RI)	<input checked="" type="checkbox"/>	乳房撮影用エックス線装置	<input type="checkbox"/>				
診療用高エネルギー放射線発生装置	<input checked="" type="checkbox"/>	骨密度測定装置	<input checked="" type="checkbox"/>				
ホルター心電図装置	<input type="checkbox"/>	消化管内視鏡検査装置	<input type="checkbox"/>				
頸動脈超音波装置	<input checked="" type="checkbox"/>	心臓超音波装置	<input type="checkbox"/>				
下肢静脈超音波装置	<input type="checkbox"/>	その他()	<input type="checkbox"/>				
手術室	<input type="checkbox"/>	病床	<input checked="" type="checkbox"/>	図書室	<input checked="" type="checkbox"/>	会議室・講義堂	<input type="checkbox"/>

(注)当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器機又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものも明記すること。

3 共同利用の体制

共同利用に関する規定の有無

有

無

(注)共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

地域医療支援病院開設者との経営上の関係	有	0施設
	無	401施設

(注)当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

(注)承認要件一開設者と直接関係のない医療機関が現に共同利用を行っている全医療機関の5割以上であること。

(注)登録医療機関の名簿を添付してください。

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修内容(研修会等名称、研修内容、開催日、参加医療機関数)

別紙参照

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	28回
(2) (1)の研修参加者数	598人

(注1) 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注2) (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
(2) 研修委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	225.59㎡	(主な設備) スクリーン、パソコン、プロジェクター、ビデオ
研修室1	81.53㎡	(主な設備) ホワイトボード、テーブル、椅子
研修室2	58.28㎡	(主な設備) ホワイトボード、テーブル、椅子、 プロジェクター、Web会議システム
図書室	137.85㎡	(主な設備) パソコン5台、コピー機1台、 電子カルテ、学習机
地域医療室	69.77㎡	(主な設備) スクリーン、ホワイトボード

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者(役職名)	院長	
管理担当者(役職名)	管理課長	
保管場所		
診療に関する諸記録 (病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、退院した患者 に係る入院期間中の診療経過の要約)	電子カルテ及びカルテ庫	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供実績	企画課医事室
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績	看護部長室及び医局
	閲覧実績	企画課医事室
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績数を明らかにする帳簿	地域医療連携室

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者(役職名)	院長		
閲覧担当者(役職名)	管理課長、専門職		
閲覧の求めに応じる場所	相談室		
前年度の総閲覧件数	62件		
閲覧者別	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		28件
	その他		34件

委員会の開催の実績

委員会の回数	4回
委員会における議論の概要	
<p>【開催日】①令和6年5月29日 ②令和6年9月9日 ③令和6年11月27日 ④令和7年2月12日</p> <p>【テーマ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介・逆紹介患者数、救急患者数の状況や検査機器の共同利用実績等について報告(毎回) ・地域医療連携推進の取組(地域向け研修実績、広報、当院の直近の取組等)について報告(毎回) <p>※①:地域がん診療連携病院指定等、②:専門外来開設等、③:地域祭り参加等、④:病診連携の集い等</p>	

(注)委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 <input checked="" type="checkbox"/> 患者サポート室 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
	「その他」記入欄
主として患者相談を行った者(対応者) (複数回答可)	MSW、看護師、メディエーター
患者相談件数	11,522件
患者相談の概要	
<p>がんに関する相談2247件、転院・転施設に関する相談4043件、社会保障制度に関する相談577件、心理援助に関する相談785件、退院先選定に関する相談547件、療養環境の調整に関する相談211件、など</p>	

(注)患者相談の概要については、相談内容を適切に分類して記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類(任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
評価を行った機関名、評価を受けた時期	日本医療機能評価機構 2016年4月、2021年9月		

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none">・ホームページ・登録医メールマガジン・ブログ・リーフレット等広報印刷物・インスタグラム・YouTube・X(エックス)		

3 退院調整部門

退院調整部門の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
退院調整部門の概要	入退院調整センターの看護師10名が、入院前から情報収集を行い在宅復帰に向けた支援を実施		

4 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
策定した地域連携クリティカルパスの種類、内容	前立腺がん、乳がん、糖尿病についてクリティカルパスを運用		
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	院内LANにおける掲示版などで確認		

独立行政法人国立病院機構横浜医療センター
地域医療連携推進要領

(目的)

- 第1条 この要領は、独立行政法人国立病院機構横浜医療センター（以下「横浜医療センター」という）が、横浜医療センターと地域医療機関との機能分担を踏まえ、相互の密接な連携と協力により、良質な医療を地域に提供することを目的とする。
- また、地域医療連携を推進することにより、患者と医師及び医療機関との間の信頼関係を確立するとともに、それぞれの機能の向上を図ることを目的とする。

(横浜医療センターの役割及び責務)

- 第2条 横浜医療センターは、地域の中核病院として急性期を中心とした医療を担い、登録医からの紹介患者を受け入れ、病状が安定した患者については、登録医に診療情報の提供を行うことにより患者紹介することとする。
- 2 横浜医療センターは、地域医療を支援するため、医療機器の共同利用、共同診療病床の利用、共同研究の実施、病院情報の伝達、生涯研修の場を提供するものとする。
- 3 主治医は、紹介患者の退院に際しては登録医に必ず診療情報を提供し、退院後に登録医のもとで適切な治療が続けられるように努めるものとする。

(登録医の役割及び責務)

- 第3条 登録医は、横浜医療センターに患者紹介を行う場合には必要な患者情報を提供すること。
- 2 横浜医療センターで知り得た患者の個人情報やカルテの内容を、主治医の承諾なしに患者や第三者に漏らさないこと。

(登録医の登録、脱退及び取り消し)

- 第4条 横浜医療センターの地域医療連携の推進に賛同する医療機関は、登録医として登録するものとする。また、脱退に際しても横浜医療センターに連絡するものとする。
- 2 登録医の登録期間は3年間とし、登録医、横浜医療センターの双方から特別に申し出がない場合は自動的に延長するものとする。
- 3 横浜医療センター院長は、横浜医療センターの登録医として相応しくないと認められた場合は、「地域医療連携委員会」に諮った上で、登録期間の満了を待たず、登録を取り消すことができる。

(実施細則)

- 第5条 本要領による共同診療体制及び地域医療連携の運用方法等については、別に定める。

(附則)

本要領は、平成18年11月1日から適用する。

本要領は、平成26年6月16日から適用する。

本要領は、平成26年12月9日から適用する。

(付記)

第4条第3項に規定する「地域医療連携委員会」とは、独立行政法人国立病院機構横浜医療センター地域医療連携委員会規程により、地域の医療機関及び介護事業者等との緊密な連携を図ること等を目的として横浜医療センター内に設置された委員会
(平成18年11月1日設置)

令和6年度 地域向け研究会開催実績

日時	場所	会の詳細	担当部門	院内	院外
4月12日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	6	16
4月16日	戸塚区総合庁舎/Web配信	CKD地域医療カンファレンスin戸塚区泉区	腎臓内科	5	33
5月17日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	7	13
5月30日	横浜医療センター	戸塚区医師会消化器内視鏡研究会	消化器内科	3	6
6月14日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	6	13
6月27日	対面	横浜南西部小児疾患研究会	小児科	15	10
7月9日	ハイブリッド開催	湘南横浜循環器Webカンファレンス	循環器内科	4	17
7月12日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	9	14
7月23日	対面	退院後のストーマケア(訪問看護向け)	看護部	0	11
7月25日	横浜ベイシエラフロン	整形疾患連携セミナー	整形外科	8	23
9月5日	戸塚区総合庁舎/Web配信	戸塚区心不全セミナー	循環器内科	10	69
9月9日	ZOOM	第315回横浜藤沢消化器疾患研究会	消化器内科	7	10
9月13日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	5	15
11月8日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	8	9
11月15日	とつとの芽	妊婦とその家族に対する保健指導	看護部(助産師)		
11月18日	ハイブリッド開催	地域医療連携セミナー ～CKD患者の全身管理を考える～	循環器内科	5	39
12月5日	横浜医療センター	戸塚区医師会消化器内視鏡研究会	消化器内科	2	7
12月5日	対面	緩和ケア研修会	看護部	1	30
12月10日	横浜医療センター 大会議室	糖尿病医療連携の会	糖尿病内分泌内科	3	16
12月13日	webと対面のハイブリッド	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	7	14
12月19日	対面	横浜南西部小児疾患研究会	小児科	11	14
1月14日	対面	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	9	8
2月14日	対面	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	9	9
2月18日	ハイブリッド開催	糖尿病地域連携セミナーin戸塚区	糖尿病内分泌内科		
2月28日	ハイブリッド開催	片頭痛診療の未来を考える会	脳神経内科	1	8
3月6日	ハイブリッド開催	整形疾患連携セミナー	整形外科	7	16
3月10日	ハイブリッド開催	第316回横浜藤沢消化器疾患研究会	消化器内科	1	12
3月14日	対面	戸塚区泉区循環器病研究会	循環器内科	5	12

28の研修実施

合計 154 444